

臨床ケース エビデンスをもとに 多くのイラストを用いて 「咬合と咀嚼の謎解き」に 挑戦した新しい書。



著・中村健太郎

咬合学、咀嚼学を探求しながら、多くの開業歯科医に講義を行う著者がたどりついた答えは、「目には見えない、そして難解な咬合こそ、検査と診断をしなければならない」であった。

咬合に検査と診断が必要な理由と実践方法について、臨床ケース、エビデンスをもとに、多くのイラストを用いて解説。「咬合と咀嚼の謎解き」が今、明らかに！

CONTENTS

1. なぜ、美しく整った形態が正常咬合と言えるのか？
2. なぜ、下顎頭から正常咬合が求められるのか？
3. なぜ、ヒトには咬合が不可欠なのか？
4. 咬合や咀嚼の診断で何に注目すべきなのか？
5. なぜ、咬合や咀嚼の検査が必要なのか？

中村健太郎の
補綴即解シリーズ

01

著・中村健太郎

咬合の謎

を解く！

なぜ、咬合は見た目では診断できないのか？



QUINTESSENCE PUBLISHING
クインテッセンス出版株式会社

「咬合と咀嚼の謎解き」に挑戦した新しい書！

第1の謎

なぜ、美しく整った形態が正常咬合と言えるのか？

1. 正常咬合の本当の意味を知っているか？
歯科補綴学からみた正常咬合とは？／歯科矯正学からみた正常咬合とは？／歯科矯正学が示す正常咬合であれば機能は正常に営まれるのか？／補綴歯科治療と矯正歯科治療は咬合の指標が同じでよいのか？
2. 不正咬合を理解できているのか？
歯科矯正学からみた不正咬合とは？／歯科補綴学からみた不正咬合とは？／歯科補綴学が定義する咬合異常とは？
3. 機能から見た正常な咬合を理解しているか？
正常な咬合の本質は？／正常に機能が営める咬合とは？／生理的咬合と非生理的咬合とは？
4. 正常咬合は見た目で診断できないのか？
美しく整った形態が正常咬合の証ではないのか？／機能的正常咬合は見た目で判断できないのか？

第2の謎

なぜ、下顎頭から正常咬合が求められるのか？

1. 中心位の定義を見直せ！
中心位の起源を探る！／中心位の変遷を探る！／米国歯科補綴学による中心位の定義とは？／日本補綴歯科学会が定義する中心位とは？
2. 中心位による顎間記録を見直せ！
顎関節症状がなければ顎関節構造は正常なのか？／顎機能障害を改善すれば中心位による顎間記録をしてもよいのか？／術者徒手による中心位誘導は生理的なのか？／術者徒手による中心位誘導は的確なのか？
3. 顎頭安定位が新たな基準となるのか？
顎頭安定位は中心位と同義語なのか？／顎頭安定位とは？／下顎高は不変なのか？
4. 下顎運動は下顎頭に制御されているのか？
下顎運動は何のための運動なのか？／下顎運動は顎関節が主導しているのか？／下顎運動は咬合器に再現できるのか？
5. 顎関節のメカニズムを見直せ！
開閉口運動を再考せよ！／開口障害は関節円板が原因か？／外側翼突筋の働きを探る！／外側翼突筋上頭の働きを探る！／外側翼突筋上頭の働きを補助する機構はあるのか？

第3の謎

なぜ、ヒトには咬合が不可欠なのか？

1. 咬合は何のために備わっているのか？
咬合を考え直そう！／咀嚼を見直そう！／補綴歯科治療の目的とは？
2. 咀嚼機能と咬合の関連は？
咬合接触を確認しよう！／咀嚼運動を理解しよう！／臼磨運動を見極めよう！／歯の機能を再考しよう！

第4の謎

咬合や咀嚼の診断で何に注目すべきなのか？

1. 咬合の診断を見直す！
咬合の診断とは？／咬合支持域とは何か？／咬合接触の異常を診断するには？／咬合接触が歯や顎口腔系に及ぼす影響は？／咀嚼機能からみた咬頭嵌合位とは？／
2. 咀嚼に必要な咬合、それは咀嚼運動終末位！
咀嚼運動終末位とは何か？／咀嚼運動終末位と咬頭嵌合位との関係は？／咀嚼運動終末位を観察する！／咀嚼運動終末位の異常が引き起こす障害とは？
3. 第一大臼歯を再考する！
形態からみた咬合面形態とは？／進化からみた咬合面形態とは？／機能からみた咬合面形態とは？
4. 咀嚼機能に必要な咬合、それは主機能部位！
主機能部位とは何か？／主機能部位を観察する！／主機能部位の位置異常が惹起させる障害とは？

第5の謎

なぜ、咬合や咀嚼の検査が必要なのか？

1. 咬合検査を見直す！
咬合フィルム(咬合紙)による咬合検査は正確なのか？／オクルーザルスプリントは咬合検査する装置なのか？／診断用ワックスアップは咬合検査なのか？
2. 咬合を検査する！
咬合検査は何を選択すべきか？／咬合接触像による咬合検査とは？／早期接触を発見する咬合検査とは？／咬合を可視化するには？
3. 咀嚼機能を検査する！
咀嚼機能検査とは何か？／咀嚼能率測定とは何か？／咀嚼難易度検査とは何か？／主観的咀嚼評価スケールとは何か？／下顎運動分析とは何か？／咬合接触分析とは何か？／咬合力分析とは何か？／咀嚼能力を可視化するには？

こんな方におすすめ

咬合に必要なのはエビデンスか、経験か、技術かが議論される昨今、エビデンスと実践ケースをもとに、その謎を解き明かす。卒業後からベテランの歯科医師まで目から鱗の書、間違いなし。